

MUSEUM

博物館 ☎63-1122 FAX63-1123

博物館だより

平成20年度 博物館主要行事案内

①10周年記念企画展

「木地漆器の技と伝承-縄文から現代まで」

博物館の開館10周年を記念する企画展です。伝統産業として栄えてきた安比川流域の木地・漆器を取り上げ、その歴史や伝承、流通が地域の暮らしとどのようにかかわってきたかを考えてみます。

考古資料(漆関連遺物遺跡)、歴史資料(木地漆器関係古文書)、民俗資料(轆轤・木地師鑑札)、現代の漆工芸品など、現存資料を解説パネルとともに展示します。

特に八戸市是川遺跡から発見された国指定重要文化財籃胎漆器(縄文時代、安代漆工技術研究センター復元)など、貴重な資料を約200点ばかり展示予定です。ご期待ください。

②古文書講座

「^{しかた}地方文書を読み解く」

以前実施していたものですが、要望がありましたので再度計画しました。

入門編と応用編に分かれます。いずれも身の回りにおいて、忘れ去られようとしている地方文書を使って行きます。

古文書に親しむことは、過去の先人の暮らしを知ると同時に、今日生きる我々の将来にヒントを与えてくれます。自分の力で読めれば楽しいし自信がきます。初心者の方も歓迎しますので、ぜひ参加してください。

申し込みなど詳しくは、博物館まで。



先触(さきぶれ)石神齋藤家文書

LIBRARY

図書館 ☎75-1700 FAX75-1701

図書館だより

春 楽しい行事がめじろ押し です。図書館へどうぞ

市立図書館は、次の行事を計画しています。

- ▶ 出前お話し会(平館学童保育クラブにて) 4月23日(水)、午後4時～
- ▶ 春の映画会 4月26日(土)、午後1時半～、対象は子ども・親子です。
- ▶ 子ども図書館体験 5月10日(土)、午後1時半～(申込期限5月7日(水)まで)、図書館の仕事を体験します。対象は小学4年生以上で、定員は5人です。事前の申し込みが必要になります。
- ▶ 子ども図書館まつり 5月11日(日)、午後1時半～、毎年好評の楽しいお話し会です。
- ▶ 平成20年度手づくり絵本展(巡回) 4月24日(木)～28日(月)
- ▶ 平成20年度賢治資料展(巡回) 5月2日(金)～11日(日)

新着図書が入りました

市立図書館に、約100冊の新しい本が入りました。一般書、参考書、児童書や絵本と、いろんな分野の本がたくさんそろっています。図書館で、新しい本に出合ってください。



新着図書展開催中です



第50回こどもの読書週間

4月23日(水)～5月12日(月)

<標語>

こんにちは、新しい本。

図書館の本を探しています

3月の蔵書整理・点検のための休館に、ご協力ありがとうございました。点検の結果、所在不明になっている本がありましたので、心当たりのある人は、図書館に返却してください。

各地区公民館の

行事案内板

詳しくは、各公民館へ問い合わせください。

□大更公民館 ☎76-4069

- ▶ 4月15日(火) 子ども映画会(午後2時15分～3時、東大更児童館)
- ▶ 4月16日(水) 子ども映画会(午後3時～3時45分、大更保育所)
- ▶ 4月17日(木) 姿勢をよくなるウォーキング講座(午前9時半～11時半)

□田頭公民館 ☎76-2521

- ▶ 4月6日(日)、20日(日) 書道教室(午前9時～午後3時)
- ▶ 4月25日(金) 田頭地区自治公民館連絡協議会総会並びにスポーツ推進員合同会議(午前9時～午後3時)
- ▶ 5月3日(土)～6日(火) 田頭公民館・体育館ワックス清掃(休館日)

□寺田公民館 ☎77-2024

- ▶ 4月10日(木)、24日(木)、5月8日(木) オカリナ教室(午前10時～正午)
- ▶ 4月15日(火)、5月13日(火) 詩吟講座(午後1時半～3時半)

社会教育関係団体登録を受け付けます

詳しくは、市教育委員会事務局生涯学習課(☎74-2111)または各公民館まで。

公民館・体育施設の使用料などが4月から次のように変わりました

【公民館】

■休館日 毎月2回の日曜日、祝日、12月29日～31日、1月2日～3日

■使用料

区 分	使用料(1時間)
会議室(33平方メートル未満)	210円
会議室(33平方メートル以上)	310円
和室	310円
調理室	310円
集会室・ホール(331平方メートル未満)	420円
集会室・ホール(331平方メートル以上)	520円

※12月1日から翌年3月31日までは、30円増し

※使用者が市外居住者の場合は、50円増し

【体育施設】

■使用料

区 分	使用料(1日)
物販、行商など	1,050円
業として映画などを上映	5,000円
コンサート、競技会、集会など	3,000円
展示会、興行など	5,000円

※電気・水道を使用する場合は、実費を基準として徴収

詳しくは、市教育委員会事務局生涯学習課(☎74-2111)まで。



市教育振興運動推進大会(市教育振興運動推進協議会など主催)は2月23日、市総合福祉センターで開かれました。大会には、実践区教育振興運動組織関係者など162人が参加。市の教育振興運動のさらなる充実を図るために、講演や事例発表の紹介などが行われました。

市の教育振興運動の推進についての説明に続き、安藤厚前県教育委員長(写真左)が「子どもと家庭と学校と」教育改革の真つただ中で」と題して講演。「子どもは教育しなくても教育されるので教育しなければならぬ。子どもと一緒に親も成長することが必要だ」と話しました。

発表では、沖縄県名護市交流体験事業「少年の翼」に参加

した団員による体験発表、県のモデルプログラム事業として、健全育成「地域の良さ体験」に取り組んだ平館実践区の活動が紹介されました。

また、大更実践区(下町二区実践班)、寺田実践区(寺田実践班)、寄木実践区の活動事例も発表。環境整備や資源回収、読書活動や地域伝統行事など、各実践区が1年間取り組んだ活動の成果が発表されました。

参加者には、地域ぐるみで子どもたちを育てるこれからの運動の推進の在り方について、理解を深める1日となりました。



実践事例発表を行う寺田実践区の参加者



「地域」で育てる

おらほの子どもたち